

自己実現2022 卒業生激励号



兵庫県立神戸高等学校
進路指導部発行
令和3年度 第3号

☆このプリントは再チャレンジのために頑張っている卒業生たちを激励するために作成したものです。

艱難汝を玉にす

皆さん、いかがお過ごしですか。

おそらく、今が一番苦しいときだろうと推察します。

次のことを心掛けましょう。

- 1 **規則正しい生活を送りましょう。**何といても体力勝負の長期戦です。
- 2 **神高生としての自信を持ちましょう。**自分には、現役時代、勉強や部活動や学校行事で培った底力があると言い聞かせましょう。
皆さんが在学中にこう話したことがあります。「神高生には底力があります。限られた時間であっても、その時間を精一杯活用できる集中力があります。自己実現を目指す志があります。そして、そのために努力し続けられる根性があります。」と。
- 3 **目標達成までのロードマップを作り、1日1日を着日に積み重ねて行きましょう。**そうすれば、その努力の足跡から自信が生まれます。自信が生まれれば心に余裕が持てるようになります。余裕が持てれば実力が発揮できます。
「艱難汝を玉にす。」皆さんのこの一年の頑張りは、決して無駄にはなりません。人生の大きな財産になるはずです。皆さんに心からのエールを送ります。

73回生の皆さんへ

73回生学年主任 桑田 克治

浪人生の皆さん。お元気ですか。君たちが志を持って再挑戦を決めてからはや8ヶ月が経ち、共通テストが2ヶ月後に迫りました。たぶん1年が過ぎていくのがとても早く感じるこの頃ではないかと思います。模試等で着実に手応えを感じている者もいれば、なかなか成績が上がらずに焦っている者もいるかもしれません。それでもこの8ヶ月頑張って来た事は絶対に生きてきます。気持ちを落ち着けて目の前の課題に着実に取り組む姿勢を持ち続けて下さい。還暦が近づいてきたことを感じる私は、40年近く前に浪人生活を体験しました。最初ほしんどかったこともありましたが、終わってみれば、あの一年はとても短く、また、今の自分の力になっていると感じることもあります。この一年は決して無駄な1年ではないはずですよ。3月の自己実現を夢見て日々取り組んでいきましょう。

地歴・公民科目についてですが、浪人生は昨年やったことを思い出すように、これからの2ヶ月間は力を入れて欲しいと思います。教科書をよく読み、基本語句の確認と問題演習の数をこなしていきましょう。日本史や世界史では、「教科書は物語を書いている。」と思えたら力がついている証拠です。共通テストでは問題をよく読み、1問1問よく考えて正答を導き出して行けば必ず結果はでます。焦らずに日々できることを確実にこなしていきましょう。君たちの希望に満ちた笑顔に会えることを期待しています。

浪人生のみなさんへ

3年1組 担任 芦田 亮太

少しでも皆さんの力になるように、励ましの言葉を贈ります。

- 「**経験が人を創る**」 どんなことであれ、身をもって経験した者だけが、それを自分の中に吸収し力とすることができる。
- 「**忍耐が人を創る**」 耐え忍んだ者だけが、苦しい状況の中で自分の底力を発揮する術を身に付ける。
- 「**挫折が人を創る**」 挫折を知る者だけが、転んでも立ち上がり、再び前を向く。
- 「**失敗が人を創る**」 失敗に悔やむ者だけが、過去の出来事に対する冷静な分析力と、さらなる注意深さを学ぶ。
- 「**努力が人を創る**」 努力を重ねる者だけが、一日一日の本当の大切さを知っている。
- 「**感謝が人を創る**」 感謝の心を持つ者だけが、自分の弱さ小ささと、人の支えの大きさを知る。
- 「**夢が人を創る**」 夢を持つ者だけが、成長を貪欲に追い求め、さらなる高みを目指す。

皆さんはこの4月から勉強をする中で、様々なことを経験し、感じ、考えてきたことと思います。うまく行ったことも行かなかったことも、それらは全て皆さんの中に経験値として蓄積されています。意識してもしなくても、昨年の自分と比べて一回りも二回りも大きくなっているはずですよ。「自信を持つ」と言うのではなく、「自信はもうすでに皆さんの中にある」と伝えたい。大丈夫。きっとうまく行く。うまく行く力が、もう備わっている。ラストスパート、頑張ってください。いつも応援しています！

3年2組 担任 細野 文子

皆さん、お元気で励んでいることと思います。

冬本番を前に、共通テストに向けて意識が高まり、また志望校の二次試験に向けてより一層の対策強化を計画していることと察します。体調管理を何よりも第一に、寒い時期の受験準備が調順に進んでいくことを心から祈っています。模擬試験等の結果に一喜一憂「しないで」、と言うのは常のことですが、どうしても気になってしまいうでしょう。

けれども、しっかりと弱点分析をおこなって、また伸びている力を信じて、気持ちをうまく切り替えて進んでいきましょう。

国語は粘り強く鍛錬すればするほど、古典分野を中心に解答の正確さは増していきます。時間配分を念頭に置いた実践演習を重ねていってくださいね。皆さんの健闘を祈っています。

3年3組 担任 橋本 好幸

○共通テスト（日本史）

日本史については、共通テスト直前でも1時間でも2時間でも勉強すれば、確実に成績は伸びます。本番では、わからない問題はじっくり考えたところでわかりません。それよりもわかる問題をいかに間違えないかが大切です。正誤問題は、正しいものを選ぶのか誤っているものを選ぶのか、文章の読み違えが結構あります。あるいは内容は正しいが時代が違うとかがあります。問題文をじっくり読むことです。時間はかなり余裕があります。それと史料（資料）・グラフ・図表の問題も日本史の知識がなくても時間をかけて読めれば解ける問題が多いです。頑張ってください。

○二次試験（日本史）

日本史は共通テストが終わってからが本格的に勉強すればよいです。とにかく、志望校の過去問をできる限り解くことです。論述問題は、何を書くべきかは問題にヒントが出ています。出題者の意図を読むこと大切です。問に対して浮かぶ用語・人名・歴史的事実をできる限り書いて線で結ぶ。そして、指定回数に応じて増やすか削除してください。頑張ってください。

○全般的に

1年は長いと思っていた浪人生活も気がつけばあと少しです。合格後の楽しい日常生活を具体的にイメージしてください。前回の激励で書いたとおりです。「ネットで合格番号確認、『あったー』。涙を流して家族と抱き合う。予備校や神戸高校・友人に合格報告。夕食は家族と豪華フルコース…。そしてバラ色の大学生活」考えるだけでワクワクして楽しいです。そのためにも、あと少しだけ必死になって頑張ってみよう。健闘を祈ります。

3年4組 担任 西岡 大輔

皆さん、元気にやっていますか。猛烈な勢いで机に向かい、努力の成果がどんどん出ていて受験勉強が楽しい時期ではないでしょうか。本番が来るのが、ワクワク、待ち遠しい人もいるのではと思います。1年前の自分を思い出してください。すごく未熟であったなあと感じていませんか。学力のみならず、受験のさまざまな知識など、1年前の自分とは比較にならないぐらい、いまの自分は「アップデート」、いや「スケールアップ」しているのではないのでしょうか。それが成長です。皆さんは、まだまだ伸び盛り世代。日々、成長著しい若者です。大学受験ごときにビビらず、正面突破を期待しています。「**百里の道を行くものは、九十九里をもって半ばとする**」最後まで油断せずにもうひと頑張りしてください。本気で挑んだ、この1年の経験が皆さんにとって貴重な1年になったと実感できる春になることを心より願っています。

73回生の皆さん、お久しぶりです。

3年6組 担任 小杉 由美加

目標に向けて、前向きに努力を重ねている日々だろうと思います。

去年の今頃、時間が足りません、と話していた人も多かったですが、一年経った今どう感じていますか？新たな目標を胸にまたしても時間がもう少しあれば、時の流れは早いなあと思っているところでしょうか？浪人して努力を重ねるほど、現役のときには取り組まなかった難問にも取り組み、また新たに知らない・分からないことが出てきますよね。せっかく浪人して1年頑張ったし、次こそは！と気合いが入るのはもちろん大切ですが、あまり負いすぎないでください。

間違いないことは、この1年自分がやってきた時間の分、着実に伸びているということです。不安になるのは頑張った証拠だと思います。準備万端で挑む・理想的ですが、そうはいかない人も多いと思います。努力してきた自分を信じて、ラストスパート、志望校への強い気持ちを持って頑張ってください。

理系の皆さんへ

化学に関しては、現役のときに演習不足が課題だった人が多かったと思いますが、この1年で演習を重ねられたでしょうか？構造決定問題やアミノ酸配列の問題が楽しすぎて解きながらニヤニヤしている頃だろうと思います（笑）現役生が演習不足になりがちな理科をぜひ武器として頑張ってください。特に有機化合物・高分子化合物の分野は得点源になる大学が多いので、しっかりと得点につなげられるといいですね。二次試験は時間配分を考え、“捨てる勇氣”が大切になる大問もあることを念頭に組みましましょうね。必要なのは、満点ではなく合格点！応援しています！

3年7組 担任 前坪 祐子

皆さん、お元気ですか？すっかり秋も深まってきて、夏の疲れなど出ていませんか。今後気を付けることは、共通テストを意識しながら、二次力をつけることです。現役生の時は、年末以降は共通テスト対策を集中して行いましたが、共通テストのみに集中するよりも、その先を見据えて記述力も養ってください。大丈夫です、皆さんはこの1年しっかりと取り組んできたと思うので、不安になることもあるでしょうが、自分を信じて頑張りましょう。英語に関して言えば、差がつくのは、読解問題です。何が問われているのか、どのような答案が望まれるのかと作問者・採点者の立場から見た答案を作るのがベストです。本番が近づいてきましたね。「最後まで諦めないで！」

3年8組 担任 中井 一弘

秋も深まり、皆さんはお元気で受験勉強に励んでおられることと思います。今年度に積み上げてきた成果は見えてきましたか。中には思うように模試などの成績が上がらず、焦っている人たちもいるかもしれません。でも、私たちにとって、追い詰められた限界状況にある時ほど、実はチャンスなのです。

高校時代の定期考査の前日に徹夜した経験のある人もいるでしょうが、その時のことを思い出してください。英単語なら100個くらいは簡単に覚えてしまったのではないのでしょうか。また、英語をマスターするための最も効果的な方法は、いきなり日本語の通じない英語圏に身を投げ入れられることだと聞いたことがあります。切羽詰まった人間は、時こすさまじいパワーを発揮するのです。

私の高校時代の恩師は、受験生を前にして「**コマはキリキリーツと回るとる時は、ピンと一点に止まって立っとるやろうが。おまえらは今、その状態でないとあかんのや**」とおっしゃっていました。皆さんは今、そうした緊張感を持って、自分を追い込んでいくのもよいのではないかと思います。切羽詰まった時だから跳躍できる。もっといえ、切羽詰まった時にしか飛躍できない。

退路が断たれた時、例えば草原にいて、四方から草を焼く火が迫って来た時にしか、上に向かって飛ぼうとは思えない。こうしたことを、易において、「**窮すれば通ず**」といいます。追い込まれて、退路を断たれた時が諸君のベストコンディションである。さあ今こそ跳躍せよ。



3年9組 担任 財田 雄智

12月に入り、ますます気合が入ってきていることと思います。

今から数十年前、浪人をしたとき、最後のマーク模試で過去最高点をとり、気分良く共通一次試験(今でいう共通テスト)に挑みました。自己採点の結果、2年連続全く同じ点数(模試より60点くらい下)をとってしまい、かなり落ち込んだのを覚えています。理科でミスをしていたのが後で、わかりました。もう浪人はできないので、当然ながら2次試験の受験科目数が多く、2次試験の配点の高い大学を選び合格しました。まさに「受験生あるある」です。

受験に絶対はありません。最後は、自分の力が全てです。自分の進路実現のために浪人を決めて、一生懸命に取り組んできた成果を存分に発揮してほしいと思います。コロナ禍のためいろいろと制約等があると思いますが、健康に留意し納得のいく受験をしてほしいと思います。最後は「**メンタル**」と「**信念**」です。応援しかできませんが、めっちゃめっちゃ応援しています。

学年付 樋上 俊子

秋もすっかり深まって、ひたすら問題演習のかたちでの文章読解に取り組んでいる頃でしょう。共通テストになってもやることは同じ。問題を解く。解説を熟読する。なぜこの選択肢が正解か、なぜこの選択肢で間違いなのかを納得する。記述問題なら必ず自分で解答を書いてみる。模範解答と自分の解答を見くらべて、解答の要素として何が足りなかったのかを分析する。とにかくその繰り返ししかない。それから古典分野に関しては、今さらのようだけれど古語・文法・句法といった基本事項の確認。古文・漢文では、やはり基礎的知識がどれだけ定着しているかが、ダイレクトに読解力に結びつきます。

皆さんが問題演習のかたちで出会っていく文章は、過去問でも入試対策の演習でも、出題者が「受験生に読んでほしい」と思って選り抜いたもの。いわば出題者から若い君たちに向けてのメッセージです。そんな文章に集中的に出会っていく時期はめったにありません。現代文でも、古文でも漢文でも、「さあ、今度はどんなお話かな?」と楽しみにしている、そんな心境になってほしいと思います。健闘を祈ります。

学年副主任 篠田 英幸

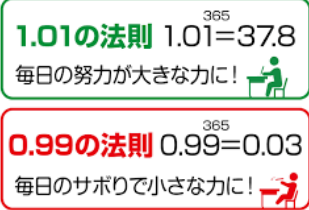
今年のプロ野球は、両リーグともぎりぎりの接戦を勝ち抜いての優勝、そして前年最下位からの優勝でした。「悔しい経験が原動力になった」「最後まであきらめず勝ちたいという強い気持ちが大きな力となった」という選手の言葉が印象深い。いよいよ、いざ勝負のときが近づいています。近づけば近づくほど、メンタル面が大事になってくる。これからの取り組みや実際の試験の場でも気持ちが影響する。不安、怖さは誰しもあります。そういうときには、払拭するべく、挑戦する気持ちと粘り抜く気持ちを敢えて奮い立たせる。自分だけではない、みんな戦っているのだ、自分を信じる。やってきたことを信じる。完璧でなくてもやってきたことは多大なものになっているのです。これから、2月・3月までもさらに積み重ねるのです。粘って、粘って、勝負の日を迎え、その日も、やってやるぞという気持ちで臨み、そして、自分の力が発揮し切れて終えることを期待しています。

進路指導部 三隅 広樹

浪人生のみなさんお元気ですか?もう季節は冬ですね。早いですね。

最近こんな話を予備校の関係者から聞きました。『**神戸高校の浪人生は冬からでもまだまだ伸びる!**』と。それは現役生の話じゃないんですか?と聞き直しましたが、やはり公立高校の生徒は伸びしろが違うそうです。さすが、神戸高校ですね。楽しみです。しかしながら、みなさんの成績を見させていたいたところ、あとちょっと頑張らなければならぬ人たちも多いようです。でもそれはみなさんがワンランク上の志望校を設定しているからだともわかっています。世間の流れは愚かな「安全志向」なのに、この点もさすがです。高い志を保ってがんばってください。必ず届きます!私たちは期待しています。

「**人生は掛け算**」という話。人にはチャンスは平等に訪れているのかも知れないけど、たとえチャンスが100回訪れても、自分の側の準備が不十分であったり、やろうとする気持ちが0.1だったら100×0.1=10にしかならない。逆に運悪くチャンスが50回しか回ってこなくても、自分の側が10準備できていたら50×10=500にもなります。要は普段からの自分の努力が大事だよという話。そして、みなさんはこれまで十分準備してきました。だから安心して、チャンスをつかみきってください。そしてチャンスは最後の最後にやってくるかもしれないので、最後まであきらめたらダメだよという話。これは大学入試だけの話ではなくて、一生続く話だから是非心にとめておいて欲しいと思います。



進路指導部長 木村 真一

受験が近づいてくると、「ラストスパート!」という言葉をよく耳にします。

「ラストスパート【last spurt】」の意味を調べてみると

1 陸上競技や水泳などで、ゴール近くで残った力を出しきって力走・力泳をすること。

2 物事の本最終段階で、残った力を出しきってがんばること。

とあります。

マラソンなら最後の力を振り絞って…ということですが、受験勉強でのラストスパートとは、「これまで走ってきた道に落とし物をしていないかを確認し、試験本番で全力疾走できるようにしておくこと」だと思います。つまり、最後の見直しの時期です。

これまで「なんだ、こうやって解けばいいんだ」「あっそうか、すっかり忘れていた」など、「～すればよかったんだ」と後悔したままほったらかした部分があると思います。このようなところを、問題集、模試から洗い出し、もう一度解き直すという勉強を必ずして下さい。

予備校などでは、合格した受験生と不合格だった受験生の再現答案を基に入試の分析をしています。その話を聞くと、どんな難関大学でも、難しい問題ができなかったから落ちたという人はほとんどいません。逆に、基本的・標準的な問題でミスをして落ちたという人はたくさんいます。つまり、基本・標準問題をじっくり復習し、「確実に解ける」というパターンを増やしていくことこそ、合格への近道ということです。

あとひとつ

進路指導部次長 松下 稔

どこまで頑張ればいいんだ めんどくさそう ぎゅっと唇を噛みしめた そんな時同じ目をした君に出会ったんだ そう簡単じゃないからこそ夢はこんなに輝くんだと そうあの日の君の言葉 今でも胸に抱きしめているよ あとひとつの坂道を ひとつだけの夜をこえられたら笑える日が来るって…… あなたの 『**空間的・時間的・非連続性における跳躍**』を祈っています。何度でもこの両手をあの空へ…」

〈諸連絡〉

①もし、学校推薦型選抜・総合型選抜入試を受験する場合は、卒業生も現役と同様の応募書類が必要です。校内推薦選考委員会の審議がありますから、必ず**出願の3週間前までに**調査書発行の先生までに応募用紙を提出して下さい。

② 調査書等の各種証明書の手続きは以下のとおりです。

依頼のしかた

- 卒業証明書は、事務室に電話で発行を依頼します。事務室が発行します。
- 調査書等の各証明書(卒業証明書以外)は、あらかじめ1週間程の余裕をもって、旧担任に電話等で証明書作成を依頼します。その際、発行希望枚数を正確に伝えます。同時に、旧担任に発行可能な日時を確認し、取りに来る日時を相談して決めてください。(旧1・5組は、主任の桑田先生に連絡してください。)

- (注意) 1 電話での依頼は、平日の 8時30分～16時30分までとします。
2 証明書は作成に時間がかかります。事務室(16時30分まで)が閉まっている時は発行できません。従って、「今日取りに行くからお願いします」の依頼には、原則として応じられません。

受け取りかた

- 平日の9時から16時30分までに、本人または代理人(身内の方)が事務室へ行き証明書発行の手続きをしてください。申請用紙はHPの「卒業生の方へ」からもダウンロードできます。手数料(1通につき400円)と引き換えに証明書(調査書の場合は領収書)が交付されます。交付の際に、本人確認のための学生証か健康保健証等の提示が求められます。
- 調査書は、その日のうちに旧担任を訪れ領収書を提示して受け取ります。(注意) 1 卒業、成績、単位取得等の各証明書も、上記の手数料が必要です。
2 手数料の納入では、おつりが不要のように協力してください。